①個別データシート	種類	製品	英名	aluminium fluoride
整理番号: JP310072	分類	化学工業製品	和名	ふっ化アルミニウム

・GHG排出量

2.67E+00 kg-CO2e/kg

・情報源分類

モデルデータ

・技術記述子

フッ化アルミニウムの製造

・技術の内容と機能

(フッ化水素酸、水酸化アルミニウム)～反応～ろ過
主要原材料:フッ化水素酸(50%)、水酸化アルミニウム
主要産出物:フッ化アルミニウム

・情報源

・ Kirk-Othmer encyclopedia of chemical processing and design, fifth edition, 2007
・ Ullmann's encyclopedia of industrial chemistry, 2003
・ Encyclopedia of chemical processing and design, John J. Mcketta, Marcel Dekker Inc., 1988
フッ化水素酸、水酸化アルミニウムを用いたフッ化アルミニウム合成のデータを基にモデル化

・データ作成者コメント

・ Kirk-Othmer encyclopedia of chemical processing and design, fifth edition, 2007
・ Ullmann's encyclopedia of industrial chemistry, 2003
・ Encyclopedia of chemical processing and design, John J. Mcketta, Marcel Dekker Inc., 1988　の情報を基にモデル化して推算した。

・適用範囲

フッ化水素酸(HF)と水酸化アルミニウム(Al(OH)3)を反応させて製造するものであり、海外文献等を基にした反応のモデル化による推算である。具体的には、反応槽で反応させ、生成するフッ化アルミニウムは不溶性なので、生成する結晶をろ過分離して製品とする。

・システム境界

資源採取から製品の製造までを範囲とする。製品の日本国内における輸送を含まない。包装材を含まない。輸送のための梱包材を含まない。排水処理を含まない。産廃処理を含まない。

・配分

共製品はなく配分なし。

・GHG排出量の要因

主なGHG排出源は、ふっ化水素酸,50%換算(フッ化水素酸(50%))由来のCO2(化石資源由来)、水酸化アルミニウム由来のCO2(化石資源由来)、である。

②入出力データ

区分	フロー区分		品目名	連鎖した品目名	公開整理番号	数値	単位	備考
資源/原材料	中間フロー	入力	水酸化アルミニウム	水酸化アルミニウム		1.02E+00	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	フッ化水素酸（50%）	ふっ酸		7.86E-01	kg	
資源/原材料	中間フロー	入力	上水道	上水道	JP323001	5.75E-03	m3	
水圏排出物	基本フロー	出力	処理済水			5.46E+00	kg	
製品	中間フロー	出力	フッ化アルミニウム	ふっ化アルミニウム	JP310072	1.00E+00	kg	